

## 令和5年度 学校運営連絡協議会実施報告書

## 1 組織

- (1) 都立一橋高等学校 学校運営連絡協議会（通信制課程）
- (2) 事務局の構成 教務主任＝事務局長、生活指導主任、進路指導主任 計3名
- (3) 内部委員の構成  
校長、副校長、経営企画室長、教務主任、生活指導主任、進路指導主任 計6名
- (4) 協議委員の構成  
学識経験者(大学教授)、町内会代表、全通研事務局長、同窓会代表、NPO法人代表 計5名

## 2 令和5年度学校運営連絡協議会の概要

- (1) 学校運営連絡協議会（第1～3回）の開催日時、出席者、内容、その他
  - 第1回 令和5年7月13日（木） 内部委員6名、協議委員4名  
協議委員委嘱、委員紹介、評価委員の選出  
学校経営計画、昨年度の学校運営連絡協議会の課題  
本校の現状と課題等説明、意見交換
  - 第2回 令和5年11月29日（水） 内部委員6名、協議委員4名  
これまでの教育活動に関する報告  
協議委員からの教育活動に対する意見、学校評価の内容検討、協議
  - 第3回 令和6年2月27日（火） 内部委員6名、協議委員3名  
これまでの教育活動に関する報告  
協議委員からの教育活動に対する意見、学校評価の内容検討、協議  
学校評価の報告及び学校運営に関する提言、協議  
次年度に向けた方向性の確認
- (2) 評価委員会の開催日時、会場、出席者、内容、その他
  - 第1回 令和5年11月29日（水） 内部委員2名、協議委員2名  
学校評価の基本方針の確認、昨年度の学校評価結果の分析・考察  
今年度の学校評価の実施に向けた検討、今年度の学校評価の観点・項目、内容の検討、実施時期の検討
  - 第2回 令和6年2月27日（火） 内部委員2名、協議委員2名  
アンケート集計結果の分析・考察、課題の整理、評価報告書（原案）の検討

## 3 学校運営連絡協議会による学校評価（学校評価報告）

- (1) 学校評価の観点  
「学校への理解」「学校の教育活動・教育環境の状況」「家庭・地域・外部機関等との連携」の観点で実施した。
- (2) アンケート調査の実施時期・対象・回答数  
令和6年1月13日（土）までの到着分を集計

対象	回答数	配布数	回答率
地域	19	20	95.0%
生徒	174	672	25.9%
保護者	34	672	5.1%
教員	16	16	100.0%

<参考> 地域 回答率 令和4年度 100.0% → 令和5年度 95.0%  
 生徒 回答率 令和4年度 35.9% → 令和5年度 25.9%  
 保護者 回答率 令和4年度 6.5% → 令和5年度 5.1%  
 教員 回答率 令和4年度 100.0% → 令和5年度 100.0%

(3) 評価結果の概要

※ ( ) 内は前年度数値 ※二重アンダーラインは前年度数値を上回った項目

①地域の方々だけのアンケート項目 ※ ( ) 内は前年度数値

1. 通信制の有無  
肯定的回答 73.7% (80.0%)
2. 生徒の多様性  
肯定的回答 79.0% (85.0%)
3. ホームページの活用  
肯定的回答 0.0% (0.0%)
4. 月報の発行  
肯定的回答 70.0% (30.1%)
5. 土曜日スクーリング  
肯定的回答 31.6% (70.0%)
6. 地域活動  
肯定的回答 0.0% (0.0%)

(4) 生徒、保護者共通のアンケート項目

1. 入学満足度  
◎肯定的回答 生徒74.7%、保護者67.6% (生徒73.0%、保護者85.4%)
2. 学校生活の充実  
◎肯定的回答 生徒66.1%、保護者67.6% (生徒57.5%、保護者58.5%)
3. ホームページの活用  
◎肯定的回答 生徒64.3%、保護者14.7% (生徒60.0%、保護者14.6%)
4. 月報、スクーリングニュース  
◎肯定的回答 生徒64.9%、保護者73.5% (生徒60.2%、保護者85.4%)
5. 施設の整備  
◎肯定的回答 生徒68.4%、保護者53.0% (生徒61.9%、保護者39.0%)
6. 電話、窓口  
◎肯定的回答 生徒66.7%、保護者85.3% (生徒57.5%、保護者56.1%)
7. 広報活動  
◎肯定的回答 生徒33.4%、保護者35.3% (生徒32.7%、保護者14.6%)
8. 学校のしくみの説明  
◎肯定的回答 生徒81.6%、保護者82.4% (生徒73.0%、保護者82.9%)
9. スクーリングの工夫  
◎肯定的回答 生徒77.0%、保護者67.6% (生徒66.4%、保護者73.2%)
10. 体験学習の重視  
◎肯定的回答 生徒48.3%、保護者50.0% (生徒48.6%、保護者41.4%)
11. 適切なレポート添削  
◎肯定的回答 生徒75.9%、保護者70.6% (生徒65.4%、保護者75.6%)
12. 質問のしやすさ  
◎肯定的回答 生徒57.5%、保護者58.8% (生徒50.9%、保護者34.2%)
13. 自学自習の充実  
◎肯定的回答 生徒63.8%、保護者52.9% (生徒54.5%、保護者51.3%)
14. 学校行事の充実  
◎肯定的回答 生徒50.6%、保護者64.7% (生徒53.6%、保護者56.1%)
15. 部活動、生徒会の充実  
◎肯定的回答 生徒39.6%、保護者58.8% (生徒43.4%、保護者43.9%)
16. ルール、マナーの指導  
◎肯定的回答 生徒60.4%、保護者50.0% (生徒51.3%、保護者39.0%)

17. 学校での相談体制  
 ◎肯定的回答 生徒53.4%、保護者58.9% (生徒50.8%、保護者39.1%)
18. 適切な進路指導  
 ◎肯定的回答 生徒63.8%、保護者70.6% (生徒59.3%、保護者43.9%)
19. 体罰の有無  
 ◎肯定的回答 生徒63.3%、保護者58.8% (生徒58.8%、保護者41.5%)
20. 教育目標の理解 (生徒)  
 ◎肯定的回答 生徒68.4%
20. 働き方改革 (保護者)  
 ◎肯定的回答 保護者82.4%

(5) 評価結果の分析と考察

生徒のアンケートは、スクーリング時に実施し、保護者に関しては、郵送して回答を依頼した。回答率は、生徒、保護者とも、前年度と比較して低くなった。また、各アンケート項目に対する、肯定的回答の割合は、前年度と比較すると上回っている。

(6) 学校運営連絡協議会における学校及び校長への意見・提言

- ・アンケートの回収率の向上のために、工夫と努力を重ねてもらいたい。
- ・レポートの電子化に向けて、運用方法の検討が必要である。

**4 学校運営連絡協議会の成果と課題 (学校の自己評価へ反映)**

(1) 学校運営連絡協議会を実施して得られた成果

- ・生徒の学校満足度、レポートとスクーリングの内容などは肯定的意見が多かった。
- ・ホームページの活用や広報活動、ヒント集の活用等に関して、低めの数値となった。いっそうの改善に向けた取組が必要である。

(2) 学校運営連絡協議会を実施して明らかとなった課題

- ・本校の教育活動に対する、地域からの理解が不足している。
- ・電子レポート、WEB学習コース導入後の運用方法と検証が必要である。

**5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項 (学校経営計画へ反映)**

(1) 学校運営

- ・生徒・保護者に対して、あらゆる機会を活用し、通信制教育への理解を進める。
- ・外部機関や地域民との連携を更に深め、開かれた学校づくりを推進する。

(2) 学習指導

- ・ヒント集や質問デー、校外学習などの周知と充実を図り、生徒が学びやすい環境づくりを進める。

(3) 特別活動

- ・学習活動以外の学校行事や部活動への参加促進を生徒全体に波及するようにする。

(4) 生活指導

- ・社会のルールやマナーの指導を徹底するとともに、コミュニケーション能力の向上を図る。

(5) 進路指導

- ・適切な進路情報に基づき、進路指導部と各担任が、密接な指導体制を築く。

(6) 健康・安全

- ・養護教諭とSC、YSWを毎週配置し、多様な生徒に対応するため、教育相談体制の充実を図る。

**6 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果**

- ・職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績なし。

**7 その他**

- ・保護者のアンケート回収率が低い数値なので、理解推進を図るとともに、回収方法の工夫が必要である。
- ・質問の表現を更に工夫し、地域、保護者、生徒が答えやすいアンケートにしていく。